



ノイエス株式会社・会社説明資料

1.会社紹介

- 会社概要
- オフィス紹介
- 沿革



NEUES

会社概要

会社名

ノイエス株式会社

本社

東京都港区虎ノ門三丁目4番7号

虎ノ門36森ビル 7階

取締役

代表取締役社長 藤本 圭一

取締役 山本 啓子

取締役 外海 実

監査役 岩崎 純也

設立

1996年12月2日

株主

エムスリー株式会社(100%)

インターネットを利用した医療関連サービスの提供
東京証券取引所 プライム市場
(証券コード 2413)

従業員

764名(2025年4月時点合計)

業務内容

治験施設支援業務(SMO)

経営理念

e化を活用した臨床試験の支援を通じて、
人々の健康に貢献する





NEUES

| オフィス紹介

拠点：北海道・東北

札幌・仙台・郡山

拠点：関東

東京(虎ノ門)・水戸

拠点：北陸・東海・中部

新潟・金沢・名古屋

拠点：関西・中国・四国

大阪・神戸・岡山・広島・松山

拠点：九州

福岡・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島

全19オフィスで日本全国の治験を実施

東京本社(虎ノ門)



大阪オフィス



福岡オフィス



オフィス分布

(2025年4月現在)

東京を本社として、北海道から九州に至るまで全国19拠点に展開

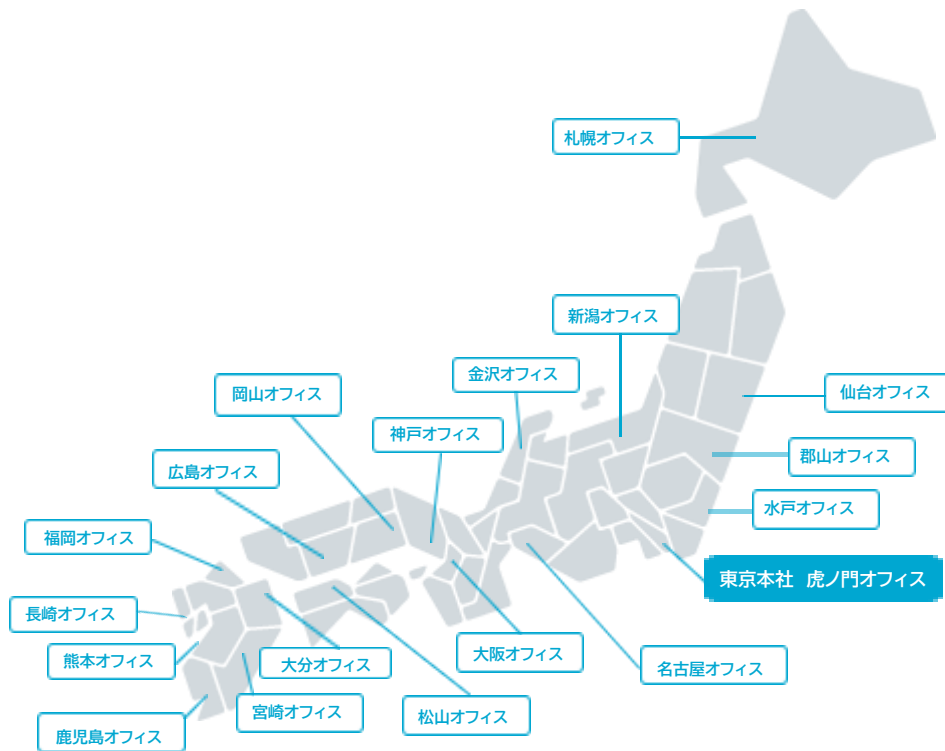


19 拠点

CRC



556 名



提携医療機関

(2025年4月現在)

開業医から大学病院まで幅広い医療機関を支援しています。



全国

1434 施設

病 院: 451 施設

診療所: 983 施設



中国・四国地方

92 施設

病 院: 49 施設

診療所: 43 施設



九州地方

375 施設

病 院: 129 施設

診療所: 246 施設



近畿地方

236 施設

病 院: 86 施設

診療所: 150 施設



中部地方

67 施設

病 院: 33 施設

診療所: 34 施設



北海道・東北地方

79 施設

病 院: 26 施設

診療所: 53 施設



関東地方

585 施設

病 院: 128 施設

診療所: 457 施設



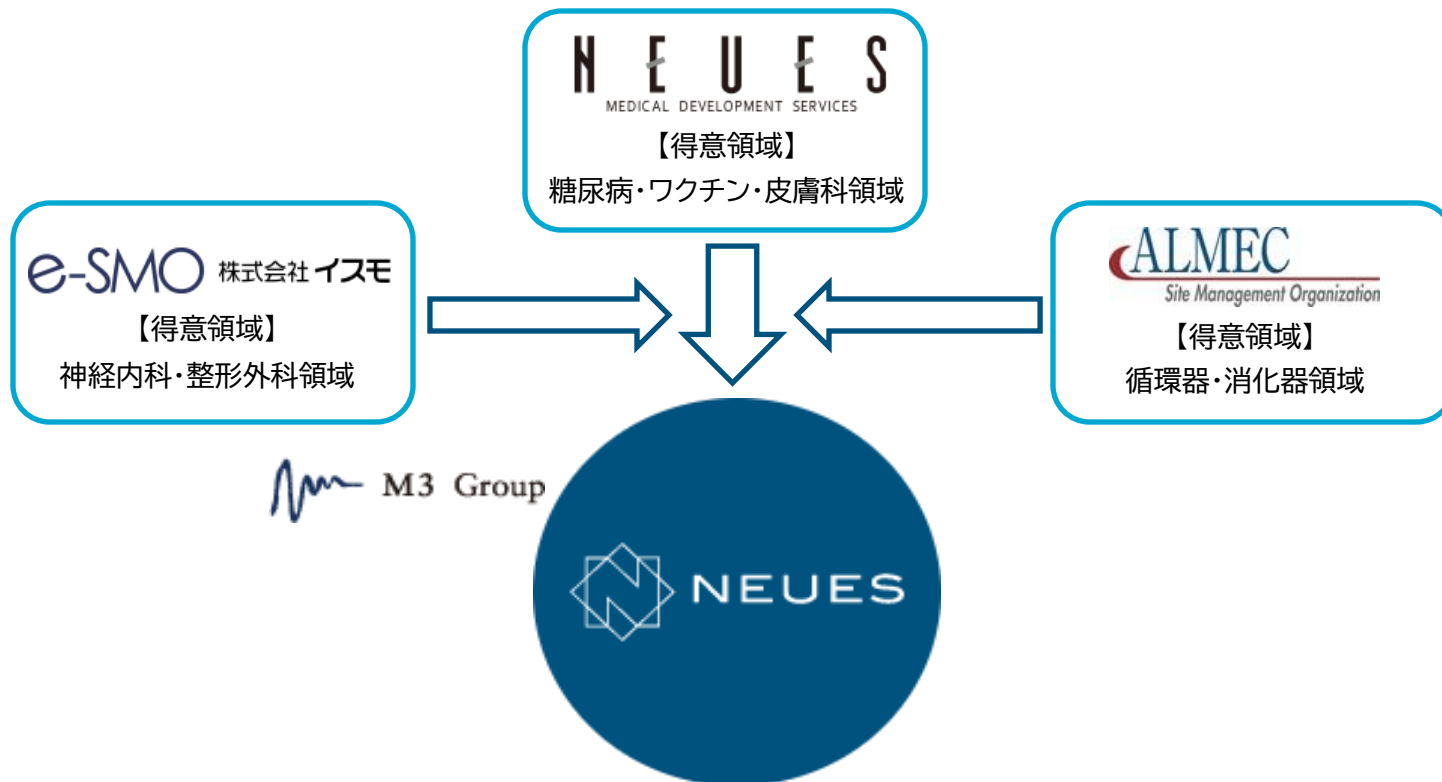
NEUES 沿革①

1996年12月	ノイエス株式会社設立(福岡市)
2003年 9月	本社を東京都港区赤坂に移転
2005年10月	株式会社トラストSMOからSMO事業を譲り受ける
2006年 4月	株式会社ASMONET・株式会社エスアールエル西日本からSMO事業を譲り受ける
2006年 7月	本社を東京都千代田区神田東松下町に移転
2009年 2月	三菱化学メディエンス株式会社とのSMO事業統合
2010年 3月	株式会社アルファサポートの吸収分割による事業統合
2010年 6月	本社を東京都中央区八重洲に移転
2010年 7月	アウローラ株式会社および株式会社Ite21を吸収合併
2010年 11月	株式会社鴻を吸収合併
2011年 11月	テンプスタッフ・メディカル株式会社から事業譲渡を受ける
2012年 9月	株式会社エス・エイ・エヌから事業譲渡を受ける
2015年 4月	エムスリーグループに参画
2015年 7月	本社を東京都港区赤坂へ移転
2019年 9月	株式会社イスモ・株式会社アルメック(旧新日本科学SMO)と会社統合
2021年 3月	本社を東京都港区虎ノ門へ移転
2024年 6月	3H CTS株式会社と会社統合



NEUES 沿革②

2019年9月にノイエス・アルメック・イスモは合併しました。





NEUES 沿革③

2024年6月には3H CTSと合併し、新たに歴史を刻んでいます。

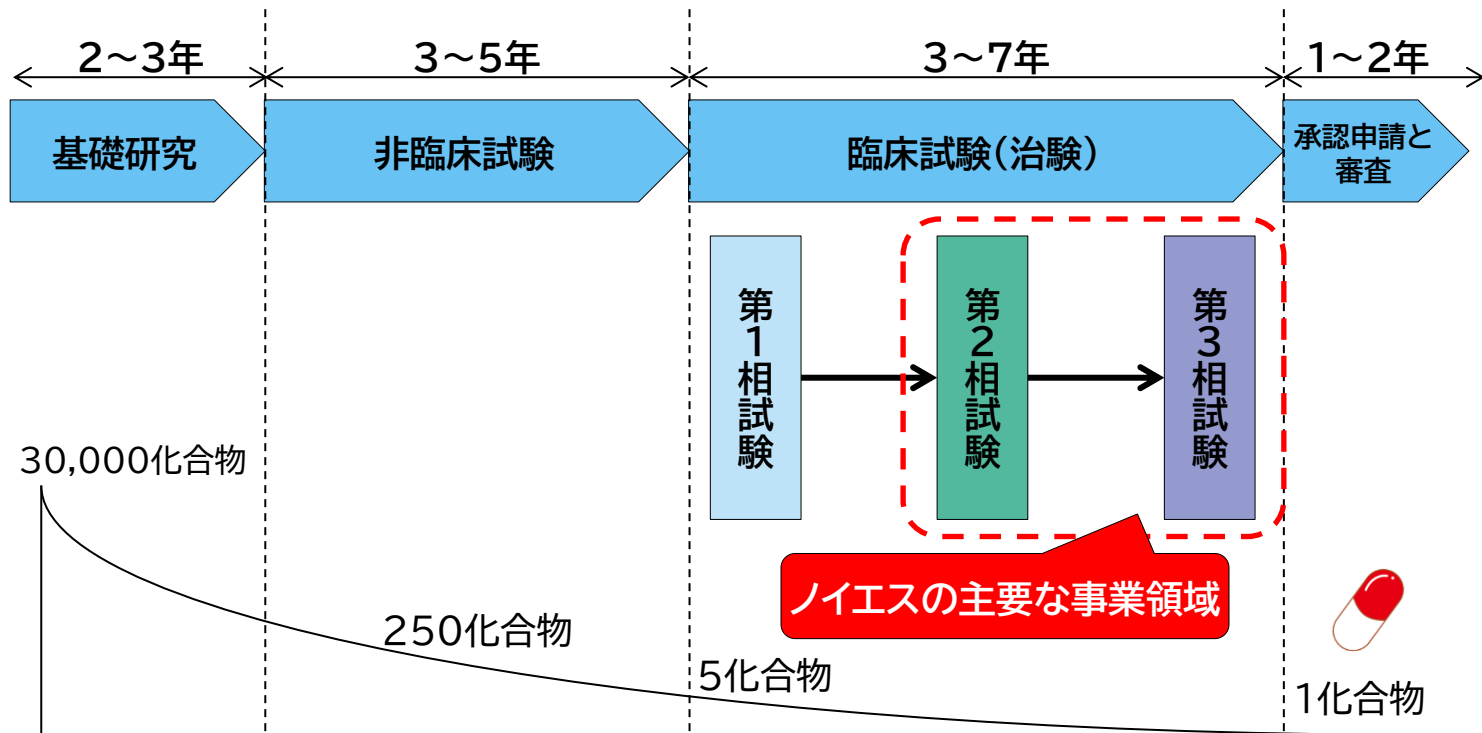
 M3 Group



2.ノイエスの特色

- SMOを理解するために
- 治験実施体制と流れ
- SMAを理解するために
- CRCを理解するために
- 品質マネジメント業務担当者を理解するために
- 心理評価業務担当者を理解するために
- エムスリーグループとの連携
- ノイエスの取り組み

SMOを理解するために ～新薬の開発概要～



ノイエスを理解するために |

ノイエス株式会社がどのような支援をしているかについて、記載しております。
私たちはSMOの先駆者として、治験実施体制の構築支援から被験者来院対応まで、
治験業務をトータルで支援しています。

1. 試験立ち上げ

- ・院内体制の構築支援
- ・施設SOPの作成支援
- ・GCP対応書式の提供
- ・治験責任医師や治験分担医師、
治験に係る院内スタッフへの支援
- ・治験事務局運営補助
- ・IRBのSOP作成支援
- ・IRB運営補助
- ・プロトコール勉強会
- ・スタートアップミーティングの調整

2. CRC業務

- ・被験者の適格性確認補助
- ・同意説明補助
- ・来院および検査の予定確認と調整
- ・服薬状況の確認
- ・治験薬／検査データの管理支援
- ・症例報告書作成支援
- ・モニタリング/監査/GCP実地調査対応
- ・有害事象への対応
- ・CRAへの対応

ノイエスを理解するために |

個別の試験立ち上げやCRC業務のほかにも、治験を実施する医療機関での事務的業務についても、ノイエス株式会社は治験業務をトータルで支援をしています。

3. 治験事務局業務

- ・新規案件の調査
- ・治験契約書作成支援
- ・治験契約書に基づく治験費用の請求管理
- ・モニタリング/監査/GCP実地調査対応
- ・必須文書の作成/ファイリング/保管

4. IRB事務局業務

- ・IRB開催日程調整
- ・IRB審議資料の取りまとめ
／審議資料の事前配布
- ・IRB開催時運営補助
- ・IRB開催時議事録作成
- ・IRB関連の必須文書の作成
ファイリング／保管

ノイエスを理解するために |

ノイエス株式会社は、治験において心理評価が必要な病院やクリニックに訪問し、心理評価を実施いただくサービスで治験実施を支援しております。

5. 心理評価業務

治験実施施設にて、治験における心理士評価業務をサポートし、院内心理士のリソース不足や、心理士の人員不足等の課題を解決

- ・ノイエスに登録する心理士への業務委託
- ・治験にアサインする担当心理士選定
- ・治験で使用する評価スケールトレーニング
- ・治験提出書類作成
- ・治験実施施設での打ち合わせ
- ・被験者への心理評価実施
- ・評価結果のシステム入力

ノイエス支援のメリット

SMO先駆者のノイエスが支援することで得られるメリットをご紹介します。

1. 全国展開

北海道～鹿児島まで
全20拠点
各拠点での支援が可能

2. 豊富な研修

- ・豊富な社内研修を実施
(月1回の必須研修)

3. 品質管理・業務確認

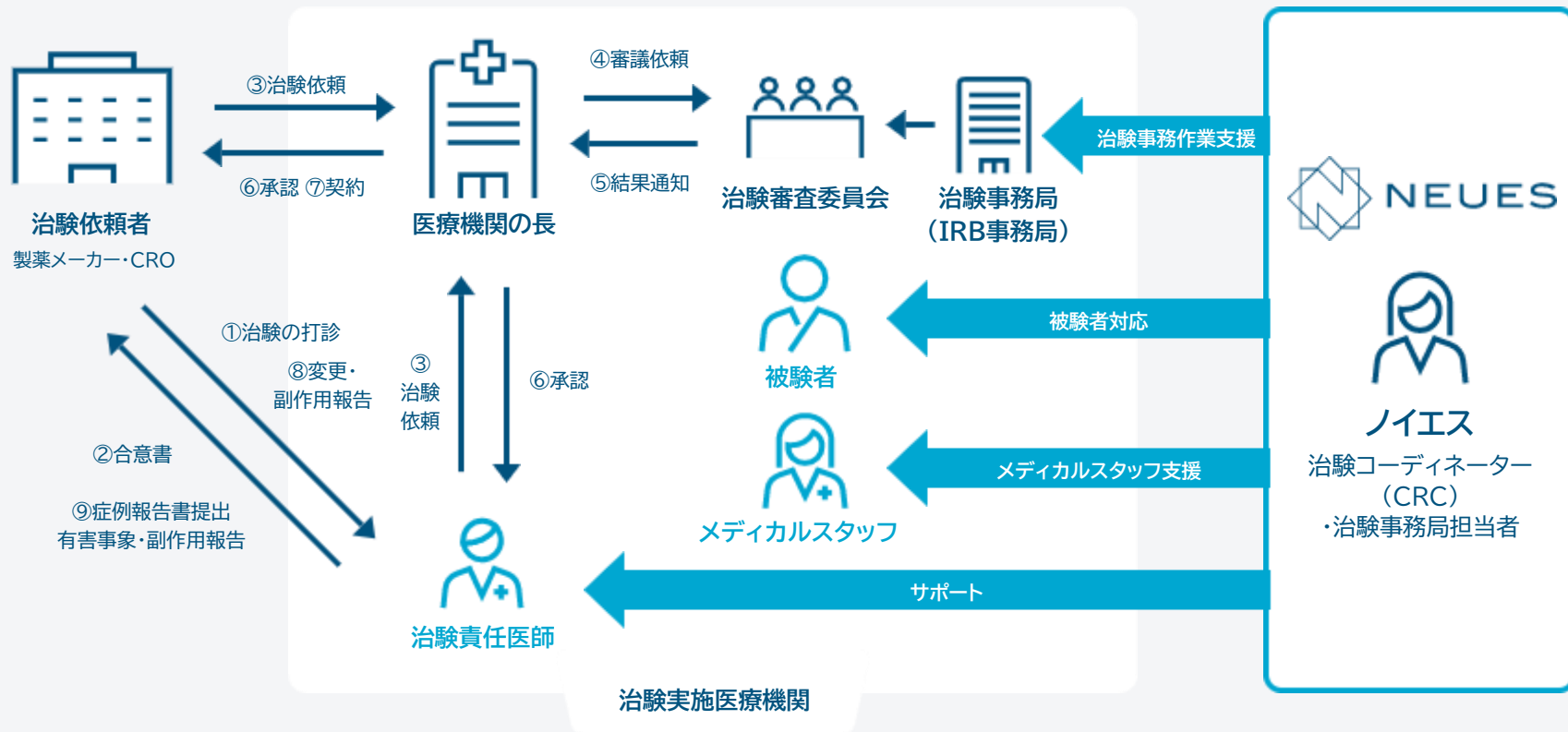
- ・試験期間中の業務確認を
2回以上実施
- ・品質管理の徹底
- ・質の高いCRC支援

4. M3グループ

- ・M3グループとの連携
- ・治験を含めた良質な医療情報の
お届けが可能
- ・グループ内の被験者募集会社で
他社よりも優先し被験者紹介が可能

治験実施体制と流れ

ノイエスはSMOとして治験実施医療機関から委託を受け、医療機関の治験業務を支援しております。医療機関の治験実施までの流れを簡単にご紹介します。



治験実施体制と流れ

治験実施

ノイエスはSMOとして治験実施医療機関から委託を受け、医療機関の治験業務を支援しております。



治験事務局担当者を理解するために SMA(Site Management Associate)とは？

STEP1 新規施設開拓

新たな実施医療機関へのアプローチ、基盤整備を支援します。



STEP4 初回IRB(治験審査委員会)の開催

プロトコルの合意に至った治験は、初回IRB(治験審査委員会)で倫理的・科学的観点から実施の妥当性を審議します。SMA(治験事務局担当者)は審議に必要な資料の取りまとめや提出を行い、IRBに同席して運営を支援します。



STEP2 治験依頼者からの案件打診・施設選定

治験依頼者(製薬メーカー)から新しい治験の打診があった際、医療機関に治験実施の可否を確認し、必要な情報を治験依頼者に提供します。その後、治験依頼者より治験責任医師との面談要請があった場合は、日程調整のうえ面談に同席します。



STEP5 契約締結

IRBで治験実施の承認を得た後、治験契約を締結します。医療機関の治験費用などの請求管理や請求書作成の支援を行います。



STEP3 治験実施決定・プロトコル合意

プロトコルとは、治験の目的・デザイン・方法・統計学的手法及び組織について記述した治験実施計画のことを指します。治験責任医師と治験依頼者は文書でプロトコルに合意をします。

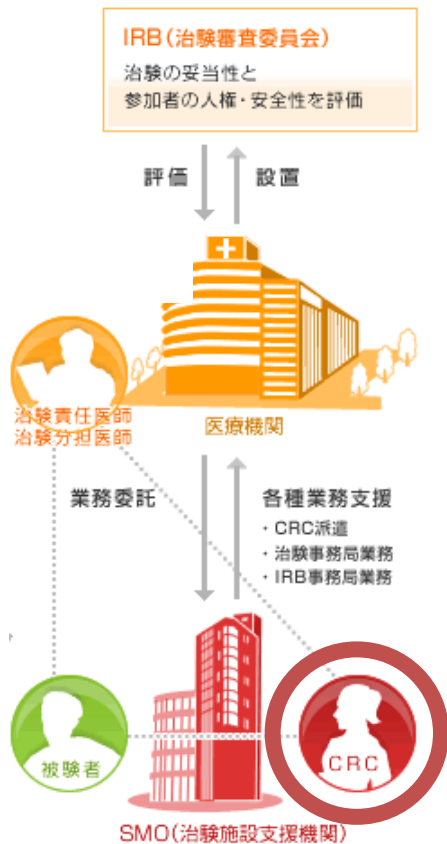


STEP6 治験開始～治験終了

治験依頼者の窓口となり、IRBの審査・報告の日程調整・運営等を支援します。またSDV(治験実施の際発生するカルテ等の原資料を直接閲覧することにより照合し、確認すること)や監査が発生した場合には、対応を行います。



治験コーディネーター(CRC)を理解するために CRC(Clinical Research Coordinator)とは？①



STEP 1



プロトコール Mtg、
治験準備

社内にてプロトコールについての勉強会を実施し、手順の確認を行います。

STEP 2



スタートアップ
ミーティング

治験開始前に、看護師や臨床検査技師など担当する医療機関のスタッフを対象として説明会を行い、協力してもらいたい具体的な内容について説明します。

STEP 3



治験薬搬入・資材確認・
各種トレーニング

治験資材 (検査スピッツ、症例報告書、その他資材) を確認し、適切に管理します。
また、治験実施の支援にあたって必要なトレーニングを受けます。

STEP 4



スクリーニング

治験責任医師の指導・監督のもと、被験者の適格性について、プロトコールに
則った選択基準、除外基準に基づき確認します

STEP 5



同意説明・同意取得補助
(インフォームドコンセント)

治験の内容は医師が説明しますが、CRC は治験に同意した被験者に対して、
治験スケジュールの説明や具体的な流れなどを補助的に説明します。

STEP 6



被験者のケア・
依頼者との対応

被験者の診察に立ち合い、不安や疑問を解消。治験開始後は、被験者のスケ
ジュール管理を行います。また、製薬メーカーのモニターが実施する原資料と
の照合に立ち合い、また対応も行います。

治験コーディネーター(CRC)を理解するために CRC(Clinical Research Coordinator)とは?②

治験コーディネーターという職種は一般的な認知度が低い職種です。
そのため、イメージがつきにくい印象があると思います。
治験業界の理解と併せて、ぜひ職種についても情報収集を行い、
治験コーディネーターという職種に興味を持っていただけたら幸いです。

・検索サイトで「治験コーディネーター」を調べてみてください。

職業の情報収集であれば、以下サイトもご覧ください。

◆厚生労働省:職業情報提供サイト jobtag「治験コーディネーター」
<https://shigoto.mhlw.go.jp/User/Occupation/Detail/407>



品質マネジメント業務担当者を理解するために ノイエスにおける品質マネジメントとは？



ノイエス株式会社
品質マネジメント業務
担当者

治験コーディネーターの業務が適切に行われているかをチェック。

原資料確認を通じて行う業務チェック、治験業務に対する指摘、アドバイス、インシデントやアクシデント発生時の要因分析と対応策提案企画を担う。
より良い業務のための
仕組み作りなどを行う役割。

業務プロセスの標準化・Quality Controlの確認

すべての治験コーディネーターが、同じ手順で質の高い業務を行えるように、業務手順を明文化・マニュアル作成をします。また手順に基づいて、各種業務記録や業務システムを確認し、サービスの業務品質の管理をする役割を担います。



治験業務に関わるリスク・イシューに対する取り組みの実施

治験業務に関わる、まだ顕在化していない問題、実際に顕在化した問題について情報収集を常に行い、速やかに情報共有を実施します。また、これらのリスク・イシューについては原因分析を行い、再発防止・業務改善に繋げ、業務改善を行います。



治験コーディネーターによる監査・実地調査等の対応結果報告の確認

治験業務に関わる、監査・実地調査終了後に、施設担当者(治験コーディネーター)から提出された報告書の内容を確認し、指摘・提案事項等について社内へ情報共有を行い、業務改善に繋げる役割を担います。

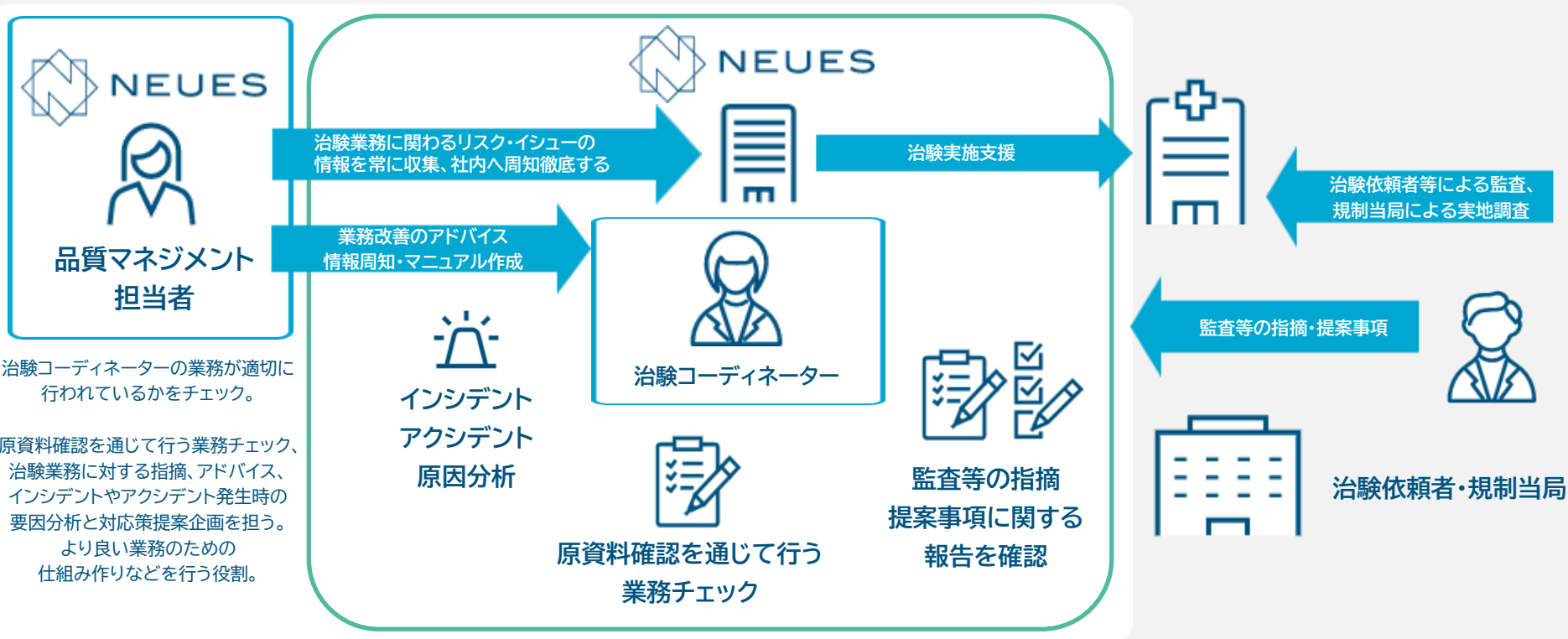


臨床研究・臨床試験施設支援業務を実施する上で必要な関連法規等の情報収集と周知

業務上必要と考えられる関連法規等に関する情報を常に収集・管理し、社内へ情報を通知することで、社員が情報に応じた業務対応が行えるようにします。

品質マネジメント業務のイメージ

ノイエス株式会社の品質マネジメント職は、
会社の提供する治験支援サービスの品質を高い水準で
維持・向上させる役割を担います。



ノイエスの取り組み | 品質管理

Risk Management：治験について、実際に起きる前の潜在的な問題に対するノイエスの取り組みをご紹介します。

継続的に知識を深める
目的で社内で月1回開催



コンプライアンス
・ALCOAの継続研修



プロセス確認表
作成・共有

**Risk
Management**



CRC間の
業務確認



プロトコル毎の
Q&A共有

PRTの読み合わせ及び関係者との共通認識を記録

ノイエスの取り組み | 品質管理

Issue Management：治験について、実際に起き顕在化した問題に対するノイエスの取り組みをご紹介します。

速やかに情報共有を実施
再発防止・業務改善に
繋げる



インシデント・
アクシデント報告



上長による定期的
な現場訪問

Issue
Management



チーム会議での
問題点検討

毎月1回開催の運用

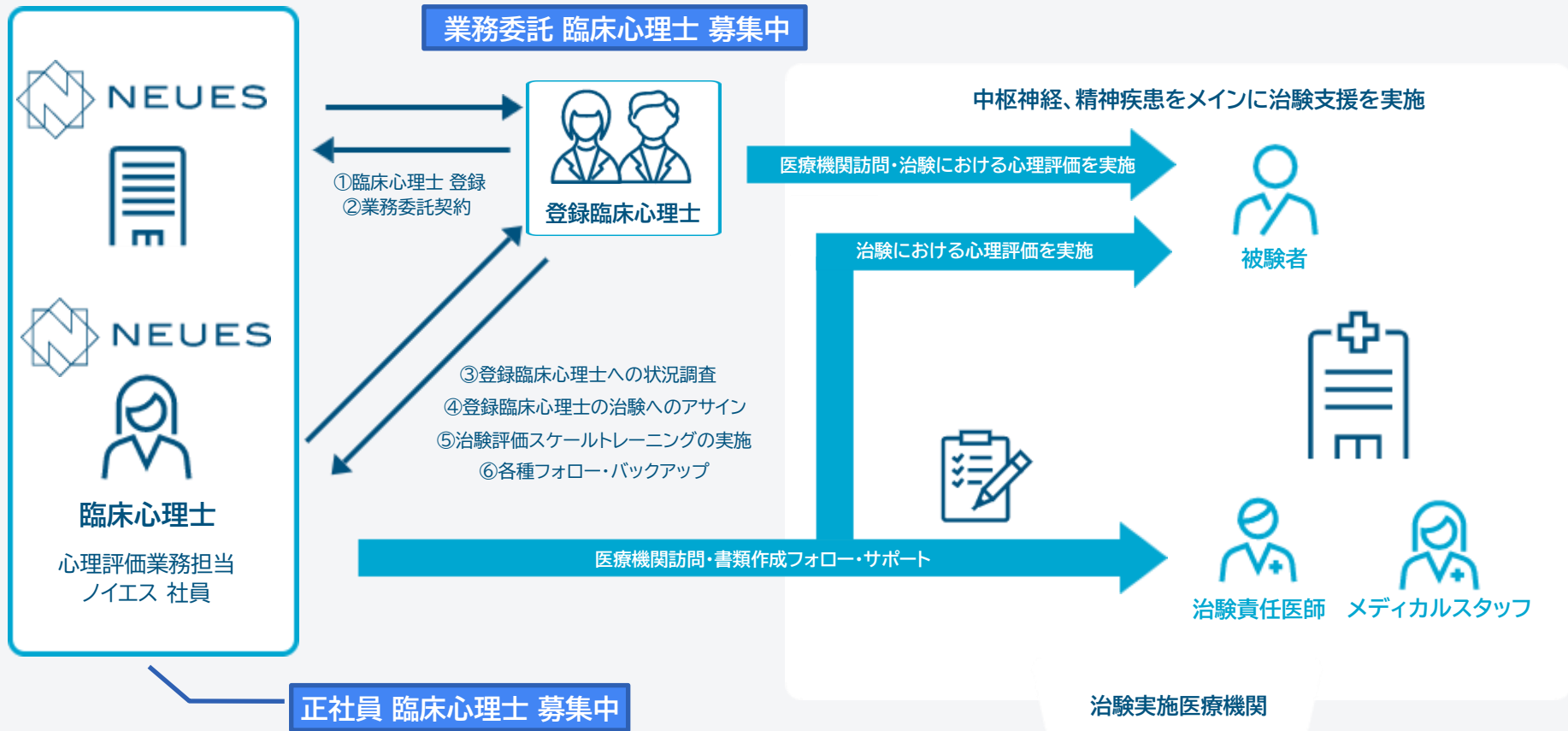


品質マネジメントグループに
よる業務確認

各種業務記録及び社内の
業務システムをQuality
Controlする

心理評価業務 治験支援体制と流れ

ノイエス株式会社は、治験において心理評価が必要な病院やクリニックに訪問し、心理評価を実施するサービスで治験実施を支援しております。



心理評価業務担当者を理解するために ノイエスにおける臨床心理士の業務とは？



業務委託契約

臨床心理士



ノイエス株式会社

心理評価業務担当
臨床心理士

STEP1 ノイエスに協力していただける心理士を治験にアサイン

新たにノイエスと業務委託契約を結んだ心理士や、すでに契約を結んだ心理士へ状況調査を行い、心理士を必要とする治験にアサインします。
また、契約した心理士や関係部署からの治験に関する問い合わせに対応し、治験が円滑に行われるようにします。



STEP2 担当心理士が治験へアサインされた際のフォロー

治験で使用する評価スケールのトレーニングのフォローをします。
また、治験が実施される医療機関への初回訪問の際には、同行してフォローをします。
さらに、治験において必要とされる各種書類が生じる際の、作成フォローをします。



STEP3 治験担当心理士として治験に対応

ノイエスと契約した心理士を治験にアサインするだけでなく、自分自身が治験に対応し心理評価業務を対応することもあります。
また、治験へアサインした心理士がなにかしらの理由で心理評価が出来なくなった場合には、バックアップとして心理士業務対応を行います。



下記「心理評価業務(心理士)」をクリックして、当該ページよりご覧ください。

[心理評価業務\(心理士\)](#)

より治験業界を理解するために 日本SMO協会や製薬協の情報もご覧ください。

日本SMO協会はSMO事業を行う企業からなる業界団体で、SMO業界の発展のため活動をしています。また、日本製薬工業協会は製薬企業からなる業界団体で、製薬についての情報発信を展開しています。治験業界、SMO・CRCとは何かを理解するために、日本SMO協会や製薬協の情報もぜひご覧ください。

◆日本SMO協会ウェブサイト

<https://www.jasmo.org/index.html>

◆日本SMO協会ウェブサイト SMOの役割と主な業務

<https://www.jasmo.org/business/outline/index.html>

◆日本製薬工業協会ウェブサイト

<https://www.jpma.or.jp/>

◆日本製薬工業協会ウェブサイト「治験について」

https://www.jpma.or.jp/about_medicine/shinyaku/tiken/

エムスリーグループとの連携

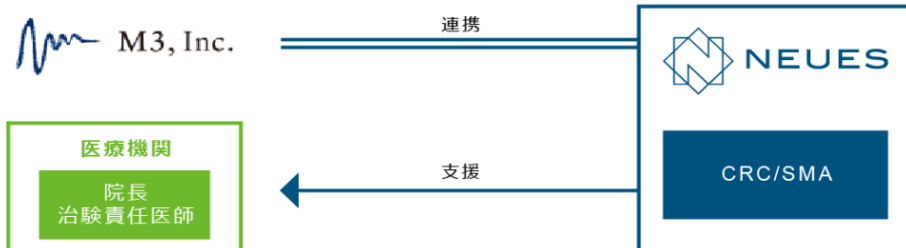
・ノイエスはエムスリーグループの一員

エムスリーは国内34万人以上、世界650万人以上の医師が利用するプラットフォーム「m3.com」を運営する日本の医療サービスのリーディングカンパニーです。

ノイエスはそのエムスリーグループの一員として、インターネットを活用した「治験のe化」を推進し、良質な医療情報をいち早く臨床の現場に届け、治験をより良い方向へサポートしてまいります。

エムスリーとの連携体制

M3（エムスリー株式会社）はインターネットを活用して医師や製薬企業に医療情報を提供するIT企業です。ノイエスはM3関連グループの一員としてSMO事業を展開しています。



“治験のe化”とは？

m3.com上で治験へのモチベーションが高い医師へアプローチするシステム

目的 全国の医療機関からの選定



限られた医療機関から選定



m3.com会員（約33万人）医師へ治験依頼アプローチ
高いモチベーションの医療機関を選定

M3グループとの連携

M3グループ内で連携し、ハード面・ソフト面から
良質なサービスが提供できるよう最適なソリューションを実現しています。



被験者募集に関しては、
M3グループが
圧倒的シェアNo.1です！

治験×Neues

業界大手SMOによる、きめ細やかなサポートを実施
医療及び治験をリードし、業界課題の解決にも貢献

教育・品質

品質管理と共に、CRC
育成体制を構築しており、
高い品質で治験を
実施できます。

なお、規制当局による
実施調査にも適切かつ
円滑に対応できます。

スピード

システムにより、試験の
進捗状況を一元管理し、
治験にかかるスピードを
短縮します。

進捗状況は随時抽出可能
であり、高速なPDCAを
促します。

治療の最先端

弊社は様々な活動を通して、
治験のe化を主導
しています。

業界課題解決(開発ス
ピードアップ)にも
日々努めています。

M3Gの総合力

M3およびM3グルー
プ企業とも連携が取れ
る為、良質な医療情報
をいち早く、臨床現場
に届けることができます。

3.ノイエスの採用・育成方針

- 求める人物像
- 入社時導入研修
- キャリアパスについて
- よくあるご質問
- ノイエスで働くメリット
- 毎日の業務のやりがい

◆ノイエスで求める人物像①

■謙虚で素直な人材

→素直さ、うそをつかない人

■先見性をもって自発的に倫理に基づいて論理的に考え行動できる人材

→目標達成意欲・CRC業務に対する高いモチベーション持ち合わせている人

■会社・組織にコミットしている人材

→組織への貢献意欲に高い人

■ビジネスマナー・社会常識をしっかりと備え、 心身がタフでプロ意識をしっかりと認識し持ち合わせている人材

→常識的な接遇力、コンプライアンス意識が高い人

◆ノイエスで求める人物像②

高い接遇力・コミュニケーション力

学習意欲

- CRC業務に対する高いモチベーションを持ち、先輩CRCの指導を素直に受け止め、自ら情報収集する高い学習意欲がある方。

組織貢献意欲・チームプレイヤー

- チーム一員として周囲の方と協力し合うことのできる方
- チームプレイヤー意識をお持ちの方。

◆入社時導入研修

導入研修プログラムで学ぶ事柄

ノイエスでは、
・他業種からの転職者
・新卒採用者
に向けて、充実した研修を
実施しております。

SMOでの就業経験、
CRCやSMAの業務経験がない方
でも、導入研修やOJTを通して
業務スキルを身に着け、
活躍いただくための研修体制を
整備しています。



導入研修の内容（座学研修）

ビジネス基礎

- ビジネスメールの書き方
- 電話対応
- 報連相のやり方
- コミュニケーションスキル
- セキュリティ研修
- コンプライアンス研修
- 守秘義務
- 社内部署について

治験の基盤整備

- 有害事象と副作用について
- 統一書式について
- 補償と賠償
- 臨床検査

治験の基礎

- 治験とSMO業界
- 治験薬とは(薬物動態、薬理作用)
- GCPの詳細な説明
- GCPポケット資料集の使い方
- ICH - GCPの詳細な説明
- 治験開始から終了までの流れ
- 治験審査委員会とは
- 治験実施計画書の読み方
- 治験薬概要書の内容について
- 保険外併用療養費制度とは
- 医療機関の標準業務手順書とは

スキル研修

- プレゼンテーション
- 同意説明のロールプレイング

CRC業務

- CRC業務の詳細
- 医療機関訪問時の注意事項
- 同意説明文書の読み方
- スクリーニング時の注意事項
- EDC入力時の注意事項
- 治験薬取り扱い時の注意事項
- モニタリングと監査への対応
- 重篤な有害事象の対応
- ALCOA-CCEAの実際
- 院内のコーディネーション
- 社内SOPとマニュアルについて
- ノイエスのQMSの取り組み

下記「教育制度を知る」をクリックして、当該ページよりご覧ください。

[教育制度を知る](#)

◆入社時導入研修

*導入研修(座学研修):4週間

未経験の新入社員には、
治験の流れ、治験業界、GCP、CRCの実務に関する
座学研修を1ヶ月受けていただきます。
プレゼンテーション、同意説明のロールプレイングもありますので、
ここで一通りの知識とスキルを身に
付けていただくことができます。



*インターン研修:2週間

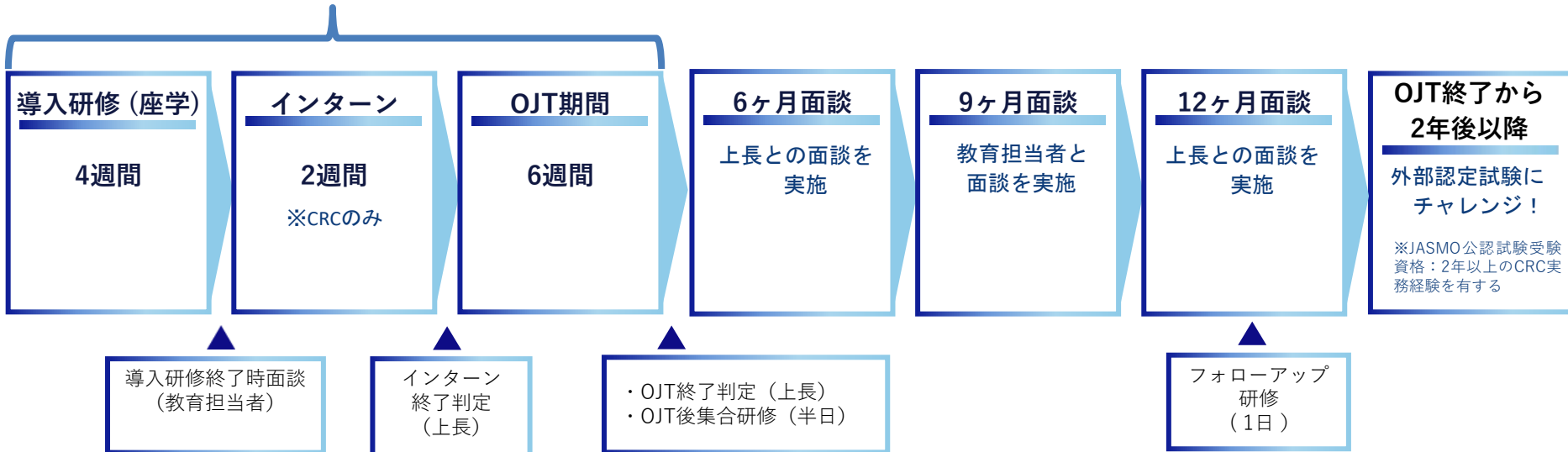
*OJT:6週間

座学研修の後、配属先の施設で業務の説明を受け、
実務の見学を2週間行っていただきます。
インターン研修に引き続き、経験豊富なCRCが育成担当者となって、
6週間のOJTを受けていただきます。

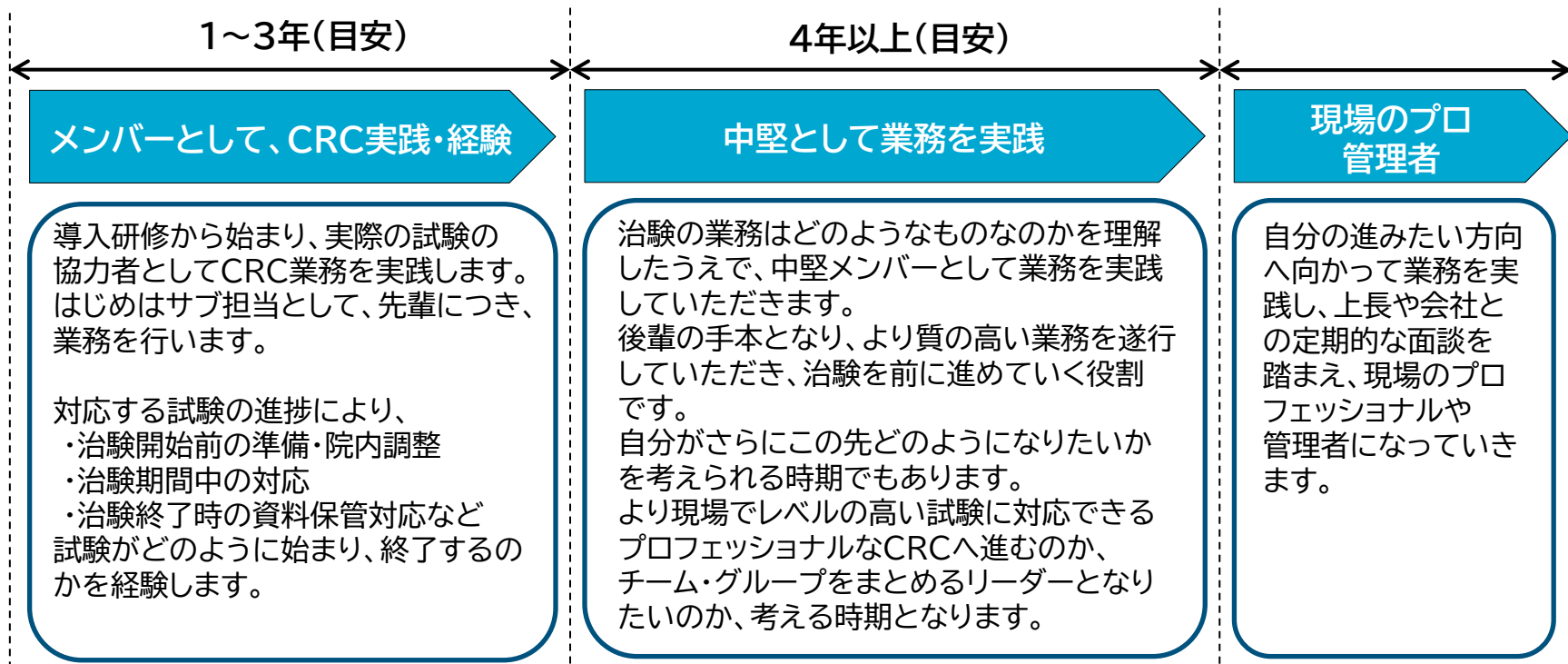
育成プログラム

未経験者に対しては、座学研修（4週間）、インターン研修（2週間）、OJT研修（6週間）、OJT後集合研修（3時間）、フォローアップ研修（半年から1年後に1日）を連続して行い、また時期に応じて教育担当者と上長が面談を行います。OJT終了から2年後以降、外部認定試験を受験することが可能になります。ノイエスは、人を育てることと、女性の働き方改革を一番に考えています。CRCのアシスタント業務からのチャレンジ、時短勤務などの様々なワーキングスタイルを用意しており、スタイル別の研修プログラムがあります。

約3ヶ月間



◆CRCの成長・キャリアパスイメージ



アシスタントCRC（A-CRC）から始めてみませんか？

A-CRCとは、CRCが行う業務の一部を専任で担当する人のことです。

たとえば、医療現場で働いたことのない方でも、まず、A-CRCとして入社いただき、1週間の座学研修の後、現場に慣れていただきます。CRCになりたいけれどもやっていけるか不安を感じる方は、アシスタントCRCからのチャレンジすることも可能です。

【業務内容の例】

- ・ EDC入力を担当する
- ・ 検査のための採血管を準備する
- ・ 被験者の来院スケジュールを調整・管理する
- ・ CRCが行う被験者対応の補助
- ・ 文書作成の補助 など

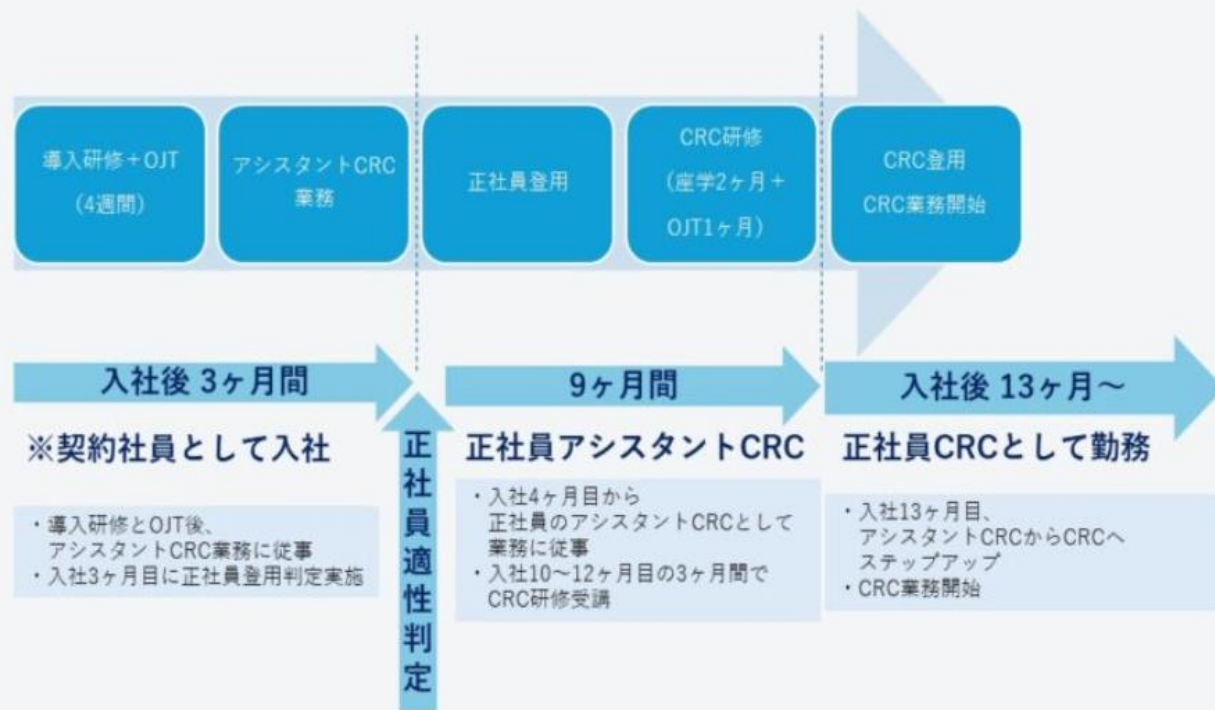
※EDC：Electronic Data Capture、治験のデータをPCの画面上のフォーマットに入力に入力し、送信するシステム

【勤務形態】

パートタイマー、契約社員など、様々なワーキングスタイルが用意されています。

A-CRCの個々の背景は様々で、全くの未経験者のほかに、経験豊富なCRCであるものの、現在、子育て中のため、しばらくは時短勤務でA-CRCとして頑張りたいという方もいらっしゃいます。ノイエスでは、働き方の選択肢をたくさん用意しています

アシスタントCRCからCRCへのマイルストーン



下記「未経験から治験のプロへ」をクリックして、当該ページよりご覧ください。

[未経験から治験のプロへ](#)

質疑応答
よくあるご質問



◆よくあるご質問①

採用情報に関して、皆様から寄せられたよくあるご質問とその回答です。

Q: CRC希望ですが、必要な資格・経験はありますか？

A: 実務の中で専門性が問われるため、看護師、臨床検査技師、薬剤師といった医療系資格や病院での臨床経験を有する方が多く活躍されています。しかし、入社時導入研修をはじめ、各種研修制度が充実していますので、資格・経験は問いません。

Q: 女性が多い職場ですが、男性でもCRCやSMAになれるのでしょうか？

A: はい、もちろん男性のCRCやSMAも活躍しています。
男女比の割合では女性が多い職場ですが、男女関係なく活躍の場は全ての社員に与えられています。

Q: どんな人材を求めているのでしょうか？

A: 医療資格、医療業界での経験を問わず、以下に当てはまる方のご応募をお待ちしています。

- ・高い学習意欲を持ち、先輩CRCの指導を素直に受け止め、早期にキャッチアップできる人
- ・チーム貢献意欲があり、チームで成果をあげることを好む人

Q: 残業・休日出勤はありますか？

A: 所属や職種によって異なりますが、業務の都合上、残業や休日出勤が発生することもあります。
休日出勤については、振替休日を取得していただきます。

◆よくあるご質問②

Q:転勤はありますか？

A:オフィス単位での採用を行っておりますので、転勤の可能性は基本的には低くなっています。
しかしながら、キャリアアップの一環として、転勤をお願いすることもあります。

Q:休日・休暇はどのようになっていますか？

A:土・日・祝日の他、リフレッシュを目的とした休暇、年末年始休暇(6日)があります。年次有給休暇は、入社3ヶ月後から付与されます(付与日数は入社月により異なります)。
また、産前産後休暇、育児休業、介護休業、慶弔休暇等があります。

Q:育児休業制度は整っていますか？

A:1年以上勤務した社員向けに、満1歳未満の子どもを養育するための育児休業制度が用意されています。
育児休業終了後も育児のための勤務時間短縮制度もあり、実際に制度を利用して活躍されている方も多数います。

Q:CRC1人あたりの担当施設は何施設くらいですか？

A:担当して頂く治験により様々です。1つの施設で複数の治験を担当して頂く場合もあれば、複数の施設(2～3施設)を同時に担当頂く場合もあります。

◆よくあるご質問③

Q: CRC一人あたりが担当する患者さまは何人ぐらいですか？

A: ご担当頂く治験の種類により様々です。
一桁の人数の場合もあれば、一度に数十名をご担当頂く場合もあります。

Q: グローバル試験が多くなっている中、英語力は必要ですか？

A: グローバル試験をご担当頂く場合、英語での読み書きが発生します。
社内でも医学英語に関する研修を行いますので、得意ではなくても、嫌いでなければ大丈夫です。

◆社員紹介①：CRC 2021年入社 K.Cさん 〈会社ホームページの一部抜粋〉

今までのキャリアはどのように積まれてきましたか？

専門学校を卒業後、民間病院に入職し、臨床工学技士として約4年間、人工透析、医療機器の保守管理、消化器内視鏡業務に従事していました。業務の中で自分の未熟さに悩むこともありましたが、患者さんからの感謝の言葉や周りの先輩方に支えられながら、日々勉学に励み、様々な経験を積むことが出来ました。

CRCになろうとした動機を教えてください。

地元へUターンし転職活動を行っていた際にCRCという職業を知り、調べていく中で興味が湧きました。病院勤務の経験が生かせることや、前職でも人との関わりの中で仕事のやりがいを感じていたことから、自分に向いている職業なのではないかと考え志望しました。

また、前職では臨床工学技士として携われる疾患・治療が限られていたことから、幅広い疾患領域の知識を学びながら働ける仕事であるということもCRCを志望した理由の1つです。

◆社員紹介②：CRC 2022年入社 Y.Kさん 〈会社ホームページの一部抜粋〉

現在の業務内容、働き方を教えてください。

主に小児科などで非盲検業務（治験薬の在庫管理等）を行っています。

また、病院やクリニックでは被験者対応、その他書類整理や検体キットの準備物など幅広く行っています。

入社時はアシスタントCRCとして入社した為、CRCよりも浅く広く、様々な施設に訪問しました。

業務を依頼された際は、依頼された業務だけをするのではなく、もっと自分にできることがないか考えたり、受け身ではなく自らできることがないかを探すように意識したりして業務をしてきました。

CRCのやりがい・大変さを感じる部分はどんなところでしょうか。

新薬開発を通じて社会貢献できることが1番のやりがいです。

また、沢山のひとと密にかかわる仕事なので、治験を通じて感謝の言葉をかけていただくことも多くあります。

大変なことは臨機応変な対応を求められる場面が少なくないということです。

事前準備を怠らず、緊急時でも冷静な判断と行動が求められる仕事だと思います。

◆社員紹介③：SMA 2012年入社 T.Mさん 〈会社ホームページの一部抜粋〉

SMOに入社を決めた理由は？

前職では医療機器の営業を行っていました。在職中に有効薬がなく治療に苦勞されていた患者さまと接する機会があり、その経験から有効薬の開発が活発化することで患者さまの負担軽減ができると思い、新薬開発に携わりたいと思ったことがきっかけです。人と話すことが好きでしたので、患者さまに近い存在であるSMOに入社を決めました。

SMAの大変さを感じるのはどんな部分でしょうか？

治験実施のためには、多くの法令や規定が定められていて、それらを正確に理解した上で、正しい対応や書類作成が求められる職種です。ミスや間違いがないことが当たり前ですので、そのための確認プロセスも構築されていますが、自身でも、何度も確認を行います。また、さまざまな関係者から発信される大量の新しい情報を素早く・正確に把握し、知識として吸収しなければなりません。

毎日が成長のための勉強の日々であることに大変さを感じる事がありますが、今まで解らなかったことが解るようになる、一人でできなかった事ができるようになったと実感できた時は、大変さ以上の嬉しさを感じることができます。

◆ノイエス株式会社の先輩社員紹介ページ全貌を ぜひホームページでもご覧ください！

ノイエス株式会社で働く先輩社員の紹介ページが、弊社HP上にございます。

- ・CRCのやりがいや働き方
- ・大変さを感じるどころ
- ・社風について等

複数名からのインタビューを掲載しております。
併せてご覧いただけますと幸いです。

下記「社員を知る」をクリックして、当該ページよりご覧ください。

[社員を知る](#)

◆ノイエスで働くメリット

社内アンケートから、大きく下記2点に魅力・メリットを感じて入社されております。

①事業内容

SMOとして事業を行う弊社はM3グループ傘下であり、会社の後ろ盾がしっかりある点について複数の言及があり、安定、安心感をもって仕事ができることを魅力・メリットに感じられております。

②CRC職の業務内容

新薬開発を支えることで社会に貢献できる点、仕事で多くの人とコミュニケーションをとる職種である点に魅力を感じ入社をされております。

また、働き方としてCRCはフレックス制度を導入していることから、これを活用してフレキシブルな環境で働くことが出来る点もCRCの働き方としてメリットに感じられている様子です。

中途採用の方からは、臨床の現場からの転向に会社の理解があり、受け入れも柔軟であることも魅力として上げられました。

その他、社員の人柄、給与面を魅力に感じられています。

◆毎日の業務のやりがい①

医師から治験候補者や被験者について急に声がかかり、臨機応変な対応を求められることも少なくありません。その要望に的確に応じられるよう準備するなど、プレッシャーも多いですが、それがやりがいでもあります。

最もやりがいを感じるのは、問題なく1日が終了して被験者さんに笑顔で無事に帰ってもらえたときや、被験者さんから『ありがとう』と感謝のお言葉をいただいたときです。CRCとして頑張ることができてよかったと心から思います。

CRCは、被験者・医療スタッフ・製薬企業の三者の間に立って調整を行い、治験をサポートする重要な役割を果たします。治験期間内で契約症例数に達した場合、症例の追加を依頼される場合があります。その場合、症例の追加依頼に応えられると、実施医療機関に対する製薬会社やCROからの評価が上がり、CRC自身の評価向上にもつながり、CRCの責務としてやりがいを感じます。

※CROとは？ 製薬会社から委託を受けて治験を実施する上で発生する業務を代行する企業

◆毎日の業務のやりがい②

携わったその治験薬はやがて上市(国の承認がおり市場に出る)のときを迎え、新薬として世の中に送り出されることになります。
それは数年先のことですが、そのとき得られる達成感や製薬企業からいただく評価も、CRCならではのやりがいと喜びを感じます。

実際に働くCRCから、日々のやりがいについてこのように声が届いています。
CRCは常に臨機応変に対応できる準備を怠らず、用意周到にした状態で、実際の被験者対応、製薬会社やCROからの対応も行います。
求められる役割に柔軟に対応できたときには、感謝のお言葉・やり切った実感・評価向上を得ることが出来ます。

◆採用お問い合わせ先

- ・住所 〒105-0001
東京都港区虎ノ門三丁目4番7号
虎ノ門36森ビル7階
- ・TEL 03-6777-1480（採用担当）
- ・Email personnel@neues.co.jp
- ・URL <http://www.neues.co.jp/>
- ・採用サイト <https://www.neues.co.jp/recruit/>
- ・各職種 募集要項
<https://www.neues.co.jp/recruit/career/area/>